

ソフトウェアアジア2010

サステイナブル社会を実現するIT

ポスト京都時代をどう生きるか



2010年3月11日

国連環境計画・金融イニシアティブ
特別顧問 末吉竹二郎

「ポスト京都時代」とは、どんな時代か

難問が世界を動かす時代

- ① 深刻さをます **地球温暖化**
 - ・ 緩和策と適応策
- ② 枯渇化する地球資源
 - ・ エコロジカル・フットプリント
- ③ 悪循環に入り込む貧困
 - ・ 飢餓・格差・人権

「経済」が入れ替わる時代

- ① 20世紀型「経済成長至上主義」の終焉
 - 短期利益／排他的／環境破壊型
 - “economic growth at any cost”の限界

- ② 21世紀型「グリーン経済」の創出
 - 長期的価値／包含的／環境保全型
 - towards a sustainable society

「グリーン経済」をめざして、世界が変わる

政治が変わる

① オバマ大統領

- ・ クリーン・エネルギー経済のリーダー

② The EU 2020 Strategy

- ・ 競争力あるグリーン経済で世界をリード

③ 中国

- ・ 循環型経済促進法と新エネのリーダー

④ 韓国

- ・ グリーン・コリアで世界と競争

ビジネスが変わる

- ① Carbon Managementが経営の中心に
- ② Green Supply Chainが本流に
- ③ 働くモラルや職場選択が変わる
- ④ 国際化するビジネス・ルール

金融が変わる

- ① 社会の**お金の流れ**が変わる
 - ・ 環境破壊から環境保全へ
 - ・ SECの新ガイドライン
- ② お金の評価手段が変わる
 - ・ 環境(E)、社会(S)、ガバナンス(G)
- ③ 社会の声が金融を動かす
 - ・ お金に意思が付く

消費者が変わる

- ① **消費の裏側**を見る
 - ・ ベネフィットとコストのバランス
- ② 自分の価値観を優先
 - ・ ロハス層の拡大
- ③ みどりの消費革命
 - ・ カーボン・フットプリント

パラダイムシフトとメガトレンド

パラダイム・シフト

- ① 新しい**価値観**の誕生
 - ・ CO2を出すのは悪いことだ
- ② 新しい**競争原理**の登場
 - ・ CO2単位当たりの生産性・採算性
- ③ 新しい**課税基準**を採用
 - ・ CO2削減を促す
- ④ 新しい**生き方**を受け入れ
 - ・ 自分の価値観を尊重・優先

メガトレンドの始まり

- ① 政治による誘導
 - ・政策目標（RE導入、雇用創出など）
 - ・法規制、行政指導など
- ② New Moneyの奔流
 - ・ベンチャー・キャピタル
- ③ 公的資金の大量投入
 - ・財政支援／税制優遇／エコポイント
- ④ 「環境革命」による大市場の創出

「ポスト京都」を、生き抜くために

- ① 実績より、**ビジョン**を
- ② 短期よ、さよなら。**長期**よ、今日は
- ③ 部分最適ではだめ、**全体最適**を
- ④ 現実に囚われるな、**仮説**を信じよう
- ⑤ 外圧で動くな、**内圧**こそ
- ⑥ Noの前に、まず**Yes**を

持続可能な社会をめざして

青い地球



NASA Visible Earth

<http://visibleearth.nasa.gov/>

The Blue Marble

http://visibleearth.nasa.gov/view_rec.php?id=2429

The Blue Marble(ブルーマーブル)データは、可視光で捉えた地球の本当の色(true-color)を、数年にわたる膨大な地球観測衛星データの処理に基づき記録した画像データ。

先人の教え

地球を大切に扱いなさい

地球は親から貰ったものではありません

それは子供たちから預かったものですよ

ご清聴ありがとうございました